

## 横須賀市市庁舎、学校等公共施設のさらなる節電の取組みを求める要望についての回答

1. 市庁舎、学校等の公共施設の照明・空調システムの実態を把握して省電力化計画をおこなうこと。そのために、調査・研究に積極的に取り組むこと。

(回 答)

本市では、市が保有する公共施設を一元管理し、効率的な運用を実現するためファシリティマネジメントに取り組んでおりますが、現在のところ、省電力化計画を行う予定はありません。

照明や空調等の設備機器についても、施設管理の一環として、ファシリティマネジメントの手法に加えていくことを検討していきたいと考えています。

(財政部資産経営課、環境政策部環境企画課、都市部公共建築課)

2. 市庁舎、学校等公共施設の照明をリース方式で安価な高効率機器に切り替え、横須賀市の節電をさらに進めること。

(回 答)

市施設の照明については、高効率の照明機器に切り替えていくことを推進しており、今後も進めています。

なお、リース方式の活用について、他都市の事例等を参考として研究していくと考えています。

(財政部資産経営課、環境政策部環境企画課、都市部公共建築課)

3. 企業や市民に対して、広く市の取り組みを知らせること。

(回 答)

市民や企業が省エネや節電に取り組んでいただけるように、横須賀市地球温暖化対策地域協議会とも協力しながら、市の取り組み等を含めた啓発活動を広く進めていきたいと考えています。

(環境政策部環境企画課)